

# 学園ニュース

富山大学

NO.73

編集 学園ニュース編集委員会 発行 富山大学

平成3年9月10日



夏の立山・みくりが池

## 目次

就任挨拶	人文学部長 平田 純	2
地域共同研究センター長に就任して	地域共同研究センター長 龍山 智榮	3
教育学部へようこそ	教育学部教務副委員長 宇井 啓高	4
事もなし	教養部 教授 中越 矩方	5
沈黙地震の研究	理学部 助教授 川崎 一朗	6
大学祭をふりかえって	教養部 助教授 別本 明夫	9
留学の感想	外国人留学生（経済学部） 林 美山	10
平成3年度富山大学説明会		11
第21回中部地区英語教育学会富山大会		11
学生部だより		12
保健管理センターだより		20



## 就任挨拶

人文学部長 平 田 純

5月2日付けで、三宝前学部長のあとを受け、人文学部長に着任しました。何分不慣れな職務なので、いろいろ足らざる所も多々出てくるのが案じられます。どうか皆さんの暖かい御助言と御援助をお願いする次第です。

人文学部は、昭和52年文理学部の改組に伴って人文学部と理学部として発足したもので、14年余りの歴史を数えます。しかし、それ以前にも富山大学発足以来文理学部文学科として哲学・史学・国文学・英文学・ドイツ文学の各専攻課程をもち、教育と研究に当たって来ていました。人文学部というときの「人文学」は「人文」の「学」をいうものであり、広くは「人文科学」を対象とする学問分野をひっくるめて指しますが、本来「人文」は「天文」、「地文」と並べられるものであり、「天文」が「天」の「形、有様、表れ」を、そして「地文」が「地」上の「形、有様、表れ」を対象とするのと同じように、「人文」は「人」の「形、有様、現れ」としての「人間の文化と文明」を対象として扱うものであります。「人類の文化に関する学問」と言い替えることも可能でしょう。しかし、人間の文化と文明とは言っても、一般に「自然科学」は含まれていません。もっぱら、人間の精神活動の所産としての文化・文明を対象とするものです。それは14世紀以降のルネッサンス時代に始まる人間主義Humanismと関わっているからです。中世の「神学的・教会的」秩序を中心とする世界像から、ギリシア・ラテンの「古典研究」を通して、「人間」中心的世界観が回復されてきたのですが、この人間解放の動きがHumanismであり、その学問研究がHumanitiesと称されたのです。この運動がやがては「新しい学問」、「新しい哲学」を生み出し、「新世界」の発見へとなっていったことは、周知の通りです。一般に Humanities は Divinity 「神学」に対する

「世俗の学」として出発したのですが、現在、「自然科学」の対立概念として捉えられています。それは上記の事実によるものでしょう。

「人文学」は本来的に「根本原理を追求する学」という意味での「基礎学」という性格をもっています。

「自然科学」でもいわゆる「理学」は「基礎学」的性質が強いようです。これは「応用学」と対立する概念ですが、現今の状況ではややもすれば「応用学」がもてはやされ、「基礎学」がさほどでないようです。なにも、日本だけでなく、これは全世界的状況であるようですが、何事においても基礎を固めるか否かが、将来の発展を左右する鍵になるのです。

いま大学は「設置基準の大綱化」ということで、それぞれが独自のカリキュラムを考え、特色ある教育を行えるようになりました。新しい酒は新しい革袋にといいます。最近globalな「情報化」時代を迎え、また自由に人が殆ど borderless で往来できる「国際的」交流の時代に入っています。まさに15、6世紀の大航海時代に比すべき「新」時代が到来した感じですね。我々は21世紀を展望できる視野に立って、対処すべき事態と進むべき道を考えねばならない重要な時期にあると思われまふ。

かつて文学は“To the happy few”へのものであることが出来ました。しかし、いま人文学は変動して止まない世界に対応するための原理と根本理念を探り求めるものとして、重要な意義を付与されて、万人のための指針を与える肝要なものと考えられるのです。人文学部に学ぶことの意義を噛みしめて、現実と理念を二つながらにしっかりと見据えて、ゆっくりと、だが着実に進んで行かねばなりません。一步一步の歩みは微々たるものかもしれませんが、それが到達させてくれるものを信じて、たゆみなく進んで行こうと思うのです。



## 地域共同研究センター長に就任して

地域共同研究センター長 たつ やま ち えい  
龍 山 智 栄

この度、宮下前センター長の後任として、5月21日から地域共同研究センター長に就任致しました。就任のご挨拶として当センターについて若干ご紹介したいと思います。

本学の地域共同研究センターは、大学と民間企業との共同研究推進を主な目的として、昭和62年度に全国に先駆けて設置されたもので、前センター長の努力により多くの事業を展開し、その成果は全国的にも高く評価されています。初めてのセンターとして関心と呼び、設立以来、文部省、各自治体、大学関係者を始め、全国各地から多数の視察者、訪問者を受け入れています。共同研究は企業のみでなく、公設試験機関（工業技術センターなど）、学内及び他大学との間にも門戸が開かれています。

センターは、学内各部署の協力を得て、運営委員会の審議の下に以下のような事業を行なっています。

- (1) 民間企業、地方公共団体、学内及び諸大学との共同研究に対して、センターの施設、設備を提供し、研究の推進を援助する。
- (2) 最新の技術開発や各研究分野の動向についての技術セミナー、特別講演会などを開催し、学術情報と産学官の間の意見交換の場を提供する。
- (3) 企業の現場で解決を迫られている問題について技術相談を受け、本学に該当分野の専門家がいる場合には、共同で問題の検討・研究を行なう。
- (4) 外国人研究者との共同研究及び学術交流の場を提供する。

研究分野は、メカトロニクス、電子デバイス、新素材、バイオテクノロジー（生体工学）、人工知能とシミュレーションの5分野ですが、各分野で共同研究が実施されています。初年度は9件であった共同研究の件数も次第に増加し、本年度は現在のところ、22件です。しかし、現在の研究棟の面積は当初計画の半分しかなく、充分ではないので、残りの研究棟の完成に学内の協力を得たいと考えています。

センターにはこの他、客員教授部門が設置されてい

ます。客員教授制度は、特定の研究テーマの下に、民間の研究者を非常勤講師として招き、大学の教官と共同して研究するものであり、本年度は、客員教授プロジェクトとして5研究テーマが実施されています。企業における先端技術の開発動向、研究の方法、考え方を知る格好の制度です。客員教授は又、大学院生に対する教育講座を開設し、大学院生の創造力、独創性の養成と、社会へ出てからの企業人としての心構えのかん養に協力します。また、大学院生の研究内容を客員教授に聞いてもらい、議論することは、大学院生にとって学会発表とは異なった大きな刺激となっています。

共同研究の目的は、大学の研究・教育の一層の活性化を促進し、民間の技術者の再教育と研究開発及び自主技術の確立に協力することにあります。昨今の工業生産技術の進展を背景とした日本の経済発展、高度情報化には目ざましいものがありますが、それと共に外国からの新しい技術の導入が困難な状況となり、創造的、独創的技術の開発が強く求められています。このためには、基礎研究の充実が必須の条件になりますが、基礎研究に関しては、大学に対する期待がますます大きくなって来ています。もちろん、基礎研究には一層の創造性、独創性が要求されます。しかし、基礎研究にもフィードバックが必要です。有効なフィードバックがかかってこそ基礎研究も一層充実したものになるはずで、基礎と応用のより有効な協力関係こそが共同研究だとも言えるでしょう。

共同研究の大きな利点の一つは、異なった視点をもつ人との交流の場が広がることです。これは、学会や国際会議での討論等の場合にも言えることですが、他の人のほんのちょっとした一言が、自分にとっての問題解決のひらめき、あるいは発想の転機となることがよくあります。

共同研究は決して企業のためではなく、むしろ、教官自身の研究・教育の活性化、ひいては大学の発展のためにこそ有効なことであることを理解していただきたいと思っています。





## 教育学部へようこそ

教育学部教務副委員長 宇井 啓 高

教育学部へ無事移行したみなさん、おめでとうございます。

教育学部では今年度後学期から、いよいよ教員免許法の変更に伴う新しいカリキュラムでの授業が始まります。何がどう変わったかについては、来る10月17日(木)・18日(金)に実施される予定の教育学部オリエンテーションにゆずるとして、一体、教育学部では何を勉強するのかということ述べたいと思います。

世間一般には、教育学部は文科系の学部とみなされています。先ずこれは大変な間違いであると考えて下さい。教育学部には教員養成を目的とする小学校・中学校・養護学校・幼稚園の各課程があり、その他に教員養成を主たる目的としない課程として情報教育課程があります。これらの課程で学ぶものは文系に限らず理系から芸能・体育系まで、実に広い分野にまたがっています。小学校の教師は全ての教科を一人で教えるのが基本とされています。中学校の教師であっても板書する文字が間違っていたり、計算を違えたり、ましてや子供の心がわからないようでは困るのです。今までの文系・理系という考え方を一度ご破算にして、頭の中の黒板をきれいに清掃した上で、新しく教育学部での勉強を始めたら良いと思います。いろいろなことを学ぶ中で、自分の好きなことが何であるかを確かめていくことが必要でしょう。

ところで教育学部は総体として日本の大学の中でどのように位置づけられるのでしょうか。ひところまで言われた教員養成という錦の御旗はもう色あせています。教育学部は全国的にも大変動の時代に入っています。しかし教育学部から教員養成がなくなることはないでしょう。ところで教員養成の他にも教育学部の特徴があります。それはすでに述べたように、文系・理系にこだわらず、いろいろなことを勉強するところにあります。いろいろ勉強していく中から専門性を追求していく方法もあるし、逆にさらに総合的・学際的学問の発展に寄与する方法もあります。前者は以前から

よくあるもので、教育学部を出て専門的に学問を続ける目的で大学院へ進む場合です。後者は今後教育学部としても大いに力を入れていく必要のあるところですよ。日本人はものまねはうまいけれど独創性がないとよく言われます。これは明治以来の学問が主として欧州からの移入学者から始まり、日本人の器用さとあまって成り立つに到ったものと思います。しかし、忘れてはならないもう一つの弱点が日本人にはあると、私は思っています。それは総合力です。いろいろな事象を総合し、秩序だててひとつの考え方つまり仮説をたて理論化していくという一連の知的作業を遂行する力です。現在の学問は細分化され、専門化されて非常に狭く深くなっている分野が多数ですが、反面、環境・自然災害・人間科学等のような総合判断が必要な学問もあります。例えば雲仙が約200年ぶりに噴火し、1ヶ月以上に及ぶ避難生活を強いられている人たちに、いつ解除の通知を出すかという問題があります。一方に火山噴火の鎮静化を推定する理系的判断と、他方に避難民の生活を考えた行政的文系的判断があり、当然これら二つの判断は衝突する場面が生じます。このような問題を解決するには、単なる理系的判断でも文系的行政的判断でもなく、まさに総合的判断が必要になります。この総合的判断力こそ教員にしても一般社会人にしても、今要求されているものであろうと考えています。天才的でなくても、独創的でなくても、ものごとを総合し、判断することがいかに大切であり、そのことがまた独自のであるかを知ることが重要であります。

マリー・キュリーにしろ、小泉八雲にしろ、宮澤賢治にしろ、みんな立派な教師でした。教えることは学ぶことであり、創造することでもあります。自分を小さく固め上げてしまうのではなく、未来に向かって大きく飛躍できるような学生生活を送ってほしいと心から願っています。

事 も な し

教養部教授 <sup>なか</sup> <sup>ごし</sup> <sup>のり</sup> <sup>かた</sup>  
中 越 矩 方

昨年9月、10月に短期在外研究員として欧州に行きましたこと、ほぼ一年程前のことでもありますので、思いっくままに少しばかり書かせていただきます。

嘴のような形をしたレマン湖上を真東からジュネーブ空港に到着、迎えに来てくれていた友人と二年振りに再会し、彼のお宅へ直行しまして、まずは渴きを潤すことから始まりました。二ヶ月間の滞在中このジュネーブを足場にあちこちへ出かける計画でした。

ジュネーブ大学の法学部は旧市内にあります。他の学部はあちこちに分散しております。私が訪ねました数学教室も市の中心部から南へ歩いて20分程の所にあり、使用している建物の所在者が銀行であるというのも、スイスらしいお国柄と申せましょうか。ジュネーブ大学の友人が、学生時代に住んでおられた通りのレストランへ一緒に行きますと、彼の友人達がいる現われて、昼休みから夕方まで話し、飲み続けることもしばしばでした。時にはこんな問題を解いてくれないかと問われ、目を白黒、もっと酔ってからだねと逃げ口上を言っておりました。

一見呑気な中立国ですが、数学教室のすぐ近くには軍隊の練兵場があり、こういう光景を日頃見慣れないものですから異様な感じがします。

朝晩の冷え込みも感じられる十月初めにオーストリア南東部のグラーツ大学を訪ねました。ここには4年前の春に一ヶ月滞在したことがあり、グラーツ大学の友人がその時と同じ宿舎、同じ部屋を予約してくれまして、住み慣れた町へ帰ってきたような気分でした。

街には大きな時計塔のある小高い丘の囲りに古い建物が多く残っており、思いがけない所に路地があったりしまして、記憶の隅にある写真の中を歩いているような感じです。時計塔のある丘へ登る途中には、当地出身の指揮者カール・ベームの名前の付いた小路もあって、散策するのに楽しい所です。丘の上からは街中が見渡せ、南の方にはユーゴスラビアも望めます。

旧市街の外側の閑静な住宅街を散歩しておりますと、囲りの住宅、日本で言えば庭園付きの大屋敷、と変わらない大学の研究施設や書籍商があつたりして驚かされます。そのような書籍商におっかなびっくり入って

みますと、稀覯本の再版、模写出版が行われ、それらの手の届かないような価格に驚くばかりで、美事な装幀、色彩鮮やかな往事の物語に息をのむばかりでした。

散策に疲れますと、この町のビール、それに東欧の田舎料理の名残りであります「グラージュ」、洋風雑炊とでも言えましょうか、を楽しむものもなかなかのものです。

グラーツ大学の友人と一日、ユーゴ国境近くまでドライブに行きましたが、こちらも日本と同様に過疎化が激しく、畑が少し荒れているように見えます。丁度秋の新酒（ブドウ酒）が売り出された時で、村々ではその祭りが行われていました。我々もすぐ眼の下の谷間がユーゴとの国境だという旗亭で、その酸味の強い新酒を味わいながら、第二次大戦中この付近の国境ではどのような事があつたろうかと思ひ巡らせておりますと、いつしか夕暮時、谷の向うの農家に燈火が点り、冷たい秋風に遠くまで来たものだと不意に寂しくなつたりしておりました。

東欧に近いめか、グラーツ大学にはそちらからの留学生、研究者も多く、この地方で話される独語は柔らかに響きます。学生数も増えていくのか、新築の校舎が囲りの旧校舎と異和感を与えています。研究施設について色々と問題を抱えているようですが、図書館にはさすがに昔からの文献が揃っており、古い文献を調べなければならぬ私の研究分野では、それらにも目を通すことができ好都合でした。

その後フランスへ行きまして、印象に残ったブザンソン市のことを御紹介しましょう。

ぐるりと川に囲まれた旧市内では公共機関以外の車の駐車が禁止されていますため歩行者には快適な街です。大学は郊外にあり、急激な学生増のためか、数学教室でも、もう一部屋を研究者が二人、三人で共同利用しているといった気の毒な状況です。訪ねましたこの大学の研究者は、俊英な方で、張り詰めた感じのセミナーが続きまして。それが終わってほっとしたのと、旅の疲れ、それに前夜の食事の油が体に合わなかったのか、腹の具合がおかしくなり、とうとう薬局へ飛び込んで、身振り手振り事情を説明しますと、薬草から

作ったという化学薬品でないものを紹介してくれまして、日本の薬屋に居るような妙に安心した気分になったものです。

ブザンソン市の背後には、スイスとの国境に連なる山岳地帯がひかえ、第二次大戦中对独抵抗運動が激しかった所ですので、街のすぐ後の山の上にある城塞跡には、その資料館があり、当時の状況がよくわかります。

大学へ行くのは、セミナーの時か文献調査のためぐらいでして、当てもなく歩いたり、時にはセミナーのことを考えるとといった毎日でした。このような機会に恵まれましたこと、何かとお世話いただいた方々にお礼申し上げます。

July 7, 1991

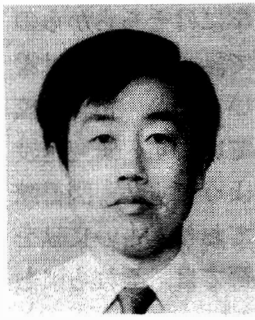


グラーツ郷土資料館 中庭井戸跡

## 特定研究報告

# 沈黙地震の研究

理学部助教授 かわ さき いち ろう  
川 崎 一 朗



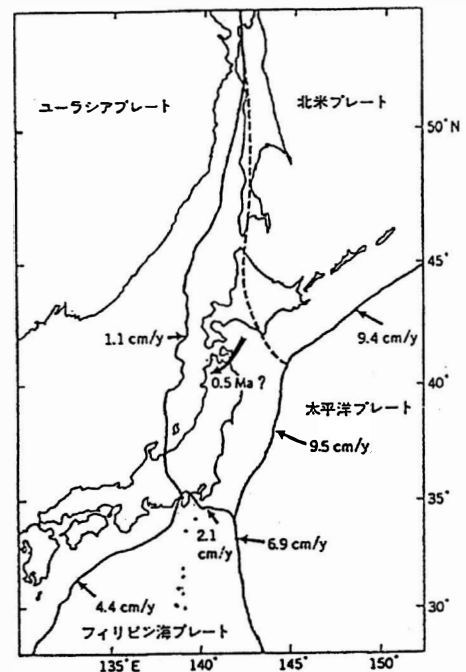
### 1. プレートテクトニクス

地球の表面は、厚さ100km程度の、剛体状に振舞う「プレート」と呼ばれる岩石圈によって覆われている。地表を覆い尽くす「プレート」は、太平洋プレート、ユーラシアプレート、北米プレートと言

うふうに、いくつかのプレートに分かれており、毎年数cm~15cmの速度で、互いに離れたり、すれ違ったり、衝突したりしている。日本列島から日本海溝にかけての地域では、太平洋プレートが、日本列島とユーラシアプレートの下に向かって、「年間10cm程度」の速度で沈み込んで行く。第1図に、日本列島近辺でせめぎあう4つのプレートの運動速度を示す。

### 2. どこがおかしい？

東北地方の太平洋岸では、100年に1度程度の割合で、1968年十勝沖地震のようなマグニチュード8クラスの巨大被害地震が起り、沈み込む太平洋プレ



第1図

日本列島近辺の4つのプレート（太平洋プレート、北アメリカプレート、ユーラシアプレート、フィリピン海プレート）の運動方向（矢印の向き）と速度（数値、矢印の大きさ）。瀬野（1984）より転載した。

トと上盤側のユーラシアプレートとは、3 m程度ずれる。このズレの量を平均すると「1年に3 cm程度」となり、太平洋の沈み込み速度「年間10 cm」と合わない？ 小さな地震などの諸要素を考慮にいれても、この見積りはほとんど違わない。10 cm/yrと3 cm/yrの差は何処へ行ってしまったのだろうか？

### 3. 沈黙地震（サイレントアースクエイク）

その答えの1つが、沈黙地震（silent earthquake）である。建物を揺らし、地震計に検出される地震波の周期帯は0.2~200秒である。これらの周期帯の地震波を殆ど放出しない変動を、沈黙地震（silent earthquake）とかスルスル地震とか呼ぶ。

プレート間相対運動のエネルギーの主要部分（上記の見積りが正しければ全体の7割）は、沈黙地震やクリープとして動き、そのエネルギーのお余りという形で巨大被害地震が起こる。沈黙地震は、被害を与えないので地震予知と関係無いと思いがちであるが、巨大被害地震発生の確率予知を行う上で、大変大きな問題であることが分るのであろう。

### 4. 地球の固有振動

音楽では、有限な弦の振動は、特定の周期の振動（モードと言う）の足し合わせであると習う。あらゆる有限な大きさの物体の振動は、特定のモードの和である。地球も有限な大きさの物体（随分大きい）なので、300秒より長周期の周期帯で見ると、地震動のスペクトルは、特定の周期のスペクトルだけから成り立っている（この様な構造のスペクトルを線スペクトラムと言う）。

もし、地震記録上に、目視によっては、300秒より短周期の通常の地面の揺れが識別出来なくても、スペクトル上で周期500秒~3200秒辺りに、地球自由振動（固有振動）の固有スペクトル（基本モードで最も長周期の固有周期は53.1分）のピークが検出できれば、巨大沈黙地震が生じた証拠になるであろう。

### 5. I D A

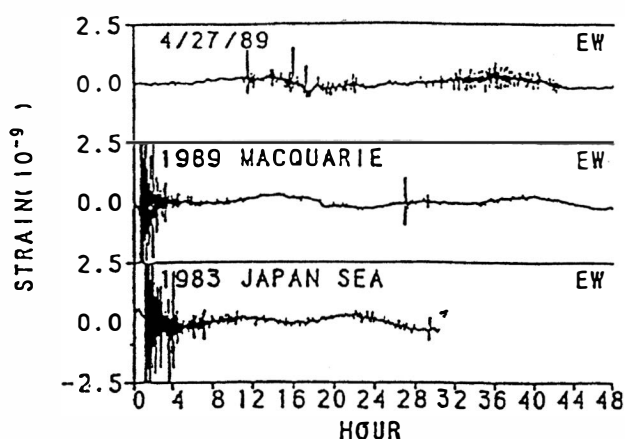
通常地震計は、振子が地面の振動を感じ、それを記録する。振子を使う場合は、たとえどの様にエレクトロニクス的処理を施しても、100秒以上の周期の地震動の記録を取るのには難しく、300秒以上はほとんど不可能である。新たな観測システムとして1970年代後半に登場したI D A（International Deploy-

ment of Accelerometer, 国際加速度計開発プロジェクト）は、アメリカが世界の10数カ所に展開した、重力計を地震計代わりに使う超長周期の高制度デジタル地震観測網である。I D Aは、地球の重力（つまり地面の上下の揺れに伴う加速度）の変化を記録するので、周期12時間の地球潮汐も測ることが出来る。

### 6. 気象庁松代地震観測所

長野市松代は、川中島を挟んで長野の東側に位置する。戦争中は、天皇を疎開させるために、山の中に縦横の横穴が掘られ、戦後、世界でも最良質の地震記録を生み出す絶好の観測点となった。

この穴を利用した気象庁の松代地震観測所には、日本で最も高精度の、長さ100mの水晶棒を使った地殻歪伸縮計が置かれている。水平に置かれた水晶棒の伸び縮みの微小変化をレーザーで測ると、重力計と同様に、非常に周期の長い地面の水平方向の動き（地殻変動という）を測定することが出来る。第2図に、1989年4月27日（次の節に述べる様な手続きでサイレントアースクエイクの可能性が検討されたが、結論としては無かった）と、1989年マコーリー地震（ニュージーランド南方）、1983年マグニチュード7.7の日本海中部地震の時の100m伸縮計記録を並べて示す。



第2図

1983年日本海中部地震の時の、気象庁松代地震観測所の100m伸縮計の記録。12時間周期の大きな変動は地球潮汐。その上の上のものが地震による地面の揺れ。1時間から1時間30分程度の割合で揺れが大きくなるのは、地球を1周した表面波が観測点に帰って来るため。

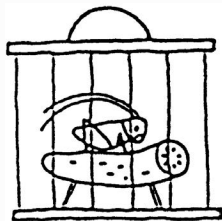
## 7. 解析手順

次のような手順で解析を進めた。まず、松地地震観測所の伸縮計記録を7時間以下のハイパスフィルターに通し、計器の保守のために人が観測杭に入った日や、天候が非常に悪かった日は除き、地球上で大地震が発生していないのに、異常な変化を示す日をリストアップする。次に、残りの日については、IDAの記録のMEM法や存否法によってスペクトルを計算し、地球振動の固有モードが見つかるかどうかを調べる。

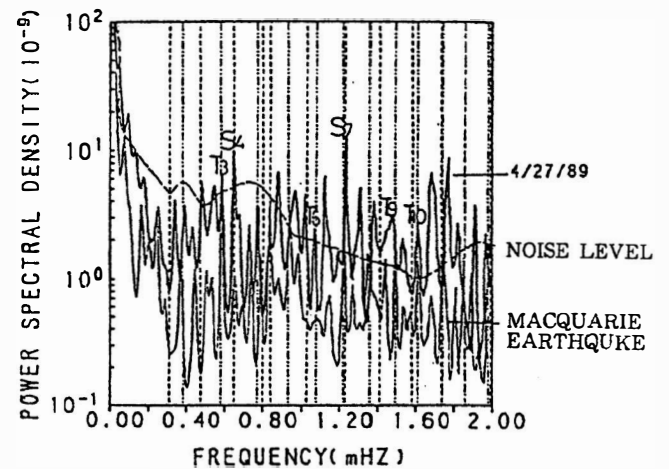
MEM (Maximum Entropy Method)法は、時系列が有限次数の自己回帰系列であると見なして、情報エントロピーを最大にするようにスペクトルを求める計算手法で、振動が特定の周期の成分だけから成り立っている場合に、特に分解能が高い。第3図にMEMスペクトルの例を示す。縦の実線と破線は、地球振動の固有周期の存在する場所を示す。縦軸は対数スケールのパワースペクトル。S<sub>1</sub>とかT<sub>3</sub>などと付けたラベルは、ノイズレベル以上であると思われた、伸び縮み振動(spheroidal oscillation)と捻れ振動(torsional oscillation)のピークを示す。

存否法は、東大理学部熊沢教授と共同研究者達が開発した、さらに優れたスペクトル計算方法である。この手法の長所の1つは、減衰がきちんと見積れることである。

これらの手法は、分解能が大変高いが、FFTに比べて計算時間が膨大になるのが欠点である。これは、大きな次数の複素行列の固有値を何度も繰り返して計算することによる。



MEM SPECTRAL OF STRAIN SEISMOGRAMS AT MATSUSHIRO SEISMOLOGICAL OBSERVATORY

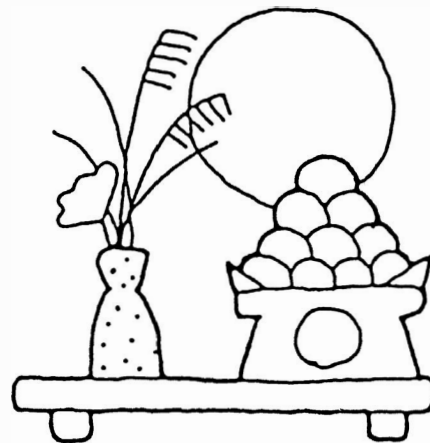


第3図

第2図の記録のMEMスペクトル。縦の実線と破線は、地球振動の固有周期の存在する場所を示す。

## 8. 結果

私共の研究室(地球科学教室地殻構造学講座)の気鋭の修士課程2年生大嶋主悦君と共に、根気よく上記の解析を行った。この解析には、膨大な手間と計算時間を要したが、残念ながら、1988年6月から1989年11月の間までには、確実に沈黙地震と思われるものは見つからなかった。現在は、解析期間を広げて、鋭意再解析中である。





## 大学祭をふりかえって

べつ もと あき お  
別 本 明 夫

5月29日から6月2日の日程で、第36回富大祭が開催され、期間中わたしは補導協議会委員として、いくつかの企画を垣間見、何人かの学生と話す機会を持った。以下はそこから得た個人的な感想をまとめたものである。

今年は、美術部、書道部、写真部などの作品展示、茶道部の野点、越中寄席や民族舞踊のアトラクション、プラネタリウムなど恒例の企画に加え、湾岸戦争に端を発した自衛隊海外派遣の問題を取り上げた討論会、資源の再利用を考える石鱸作り、環境保全をテーマにした映画上映など、工夫を凝らした企画も目についた。さまざまな催し物の中には、中学生や高校生が多数訪れた企画もあって、若い人たちの関心が意外なところに向けられているのを知って驚きもした。

メインストリートにはクラスやサークルが出店した模擬店が立ち並び、ライブハウスも盛況で、祭の中心はやはり飲み、食い、踊りになったようである。時折家族連れの市民も見受けられたが、教官の姿はほとんど見掛けなかった。かつては、教官がビールを飲みながら学生たちと語り合ったものだが、そうした光景が見られないのは、ちょっと残念である。また企画についても、以前は各学部の講義室や実験室を解放して、それぞれの専攻分野の特色ある企画を教師ともども楽しんでいたことを思い起こしても、やや物足りない気がした。

大学祭に関する大学側の対応は、昭和59年の「大学祭について」という補導協議会の申し合わせに従って行われている。それによると、大学祭は「日頃の課外活動、研究活動を点検し、その成果を発表する」機会であり、また「学部間の壁を越えた、学生と学生、学生と教職員との交流と親睦を図る」とともに、「大学と市民との交流、交歓の場」とされており、「全学的行事」の位置づけがなされている。

これに基づいて、大学側は大学祭に係る物品援助、トラック、テント等の貸し出しや、清掃の際の人的支援、学生会館、教室などの施設の提供を行っている。しかしながら、教室の使用、とくに教養部の教室については毎年、企画担当の学生と実行委員会、教養部の

三者の間で使用時間・方法をめぐって紛糾することが多い。この点について、あるいは見直しを考えるべき時期にきているのかなと思う。

「ケ」の日常的現実がもたらす停滞と抑圧から抜け出て、「ハレ」の非日常的解放を愉しむことは大いに結構だが、本来祝祭というものの核を成す儀礼の厳粛さのカケラもなくて、ただ野放図であればいいというのでは祭にならないのではないか。大学祭が学生主体の行事であることは勿論のことだが、全学的行事として教官の関心をもっと喚起し、教職員の参加・協力を促すためにも、実行委員会はじめ学生諸君と大学側との話し合いが必要ではないかと思う。それによって学生諸君の不満を解消し、大学祭の充実と質的向上を図る方途も見出せるのではないかと思う。

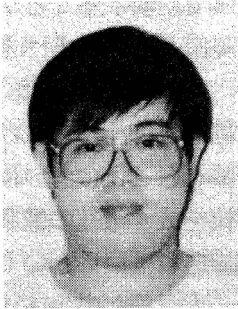
(補導協議会委員・教養部助教授)



模擬店、催し物で賑わったメインストリート

## 留学の感想

外国人留学生(経済学部) リン  
林 ビー  
美 サン  
山 (マレーシア)



赤道に近い我が国マレーシアから四季の変化に富む島国日本に来て、気候、言語はもちろんの事、文化、風俗習慣などにおいても相当な違いがあるから、来たばかりの頃とも慣れませんでした。我が

国は一年中も暑いですから、四季の変化はもちろんありません。それに比べて、日本では春の花見、夏の海水浴、秋の紅葉、冬のスキー、四季おりおりの変化の中にいろんな嬉しい活動を体験できたのは私にとって一生でもわすれられないことです。

三年余りの留学生生活を振り返ってみれば、嬉しく感じる事、悲しく感じる事、恥ずかしく感じる事、腹が立つこともありました。マレーシアから日本へ飛行機できた時、隣りに座っている日本人の乗客と下手な日本語で話しました。これは私にとって初めて“本物”の日本語の話し相手との会話だったから、どきどきしながら話をしました。その時一番恥ずかしく感じたことは何かというと日本の一番高い山は何だと聞かれた時に、私はすぐ“富士ヤマです”と答えましたが、相手に笑われたことです。私はなぜ笑われたのか知らないまま日本にきました。日本語学校時代に、学校側が提供してくれた寮に住んでいたから、住まいの方はあまり不便がありませんでした。しかし食べものは炒めものから生野菜、刺身などに変わったことや香辛料の料理の味から淡白な料理の味に変わったことは私にとって大変なことでした。幸いながら、二ヶ月ぐらいたってから私もすっかり慣れました。食べ物の他に母国の習慣と大いに違っている日本の習慣にもなかなかなれませんでした。初めて日本人の友達からおみやげをもらった時、私はすぐに開けて見るのではなく、押し入れにしまいました。その日本人の友達は私の行動を見て不機嫌な顔をしていました。その後、このことを学校の先輩に話しました。先輩は“すぐ開けないと失礼になるですよ”と言って、私は初めて習慣の違いが感じました。日本語学校で勉強したとき、日本人

の先生を除いて、タイ、インドネシア、韓国、中国、ホンコンなどの留学生と言葉や習慣のふれあいもできました。国際化の雰囲気には溢れている日本語学校の中に約1年の日本語の勉強を終えて、私は富山というすばらしい所にある富山大学に入学しました。富山、地名の通りに山に富むところです。それに加えて、神通川、庄川などの立派な川があって、緑に溢れている自然景色などはとてもすばらしいです。こういうすばらしい自然にあう人情は富山のいたる所でも感じます。トヤマ国際センター、富山青船会などの国際交流団体のおかげで、私はいろんな交流会に参加する機会に恵まれ、日本人との交流を深めながら、富山の名勝、史跡なども見学してきました。

富山に来てから早くも二年がたちました。この二年余りの中に私にとって一番いやらしい事と一番感動した事は各一件がありました。昨年の六月私は交通事故にあいました。相手は二十何歳の日本人の男性でした。事故が起こった最初のうち相手は私が外国人ということは知りませんでした。警察が事故を調査し終わって行ってしまってから、相手は初めて私が外国人ということに気付いて、態度はずいぶん変わりました。私に迫りながら、賠償を要求しましたが、私はその時お金がありませんでしたから賠償できませんでしたが、相手は一時間以上たってから住所を残してしまいました。これは私にとって一番いやな思い出でした。その後、先輩の日本人の知り合いに熱心に助けて下さって、事件を解決しました。これは私にとって一番感心したことです。なぜかという、見知らぬ国の中に親のようにあんなに親切に私を助けて下さったあの親切な日本人と私と初対面の人でしたから。

富山の冬はとても寒いですが、温かい人情はつねに留学生の私たちの心を温めて下さいました。

留学生である私は実にとても幸福な人間です。貴重な学問ばかりでなく、経験から得た心の財産を、これからの人生に役立てていきたいと思う同時に、日頃親切に教えてくださる指導教官、そしてお世話になっている経済学部の先生の方々、学務系の先生の方々、学生部の先生の方々に心から厚く御礼を申し上げます。

## 平成3年度富山大学説明会を開催

7月31日（水）午前9時45分から高校生を対象とした富山大学説明会を、開催しました。

この大学説明会は、大学進学を目指す高校生に本学への理解を深めるとともに、進路選択の情報を大学が積極的に提供することを目的に実施するもので、今年で4回目の開催となります。理学部と工学部の2学部で開催していた昨年までと異なり全学部の参加による開催となったため、梅雨明け前の暑い日差しの中を、富山、石川両県のほか新潟県、岐阜県や遠く長野県、滋賀県からも高校生が参加するなど、これまで以上に多数の参加がありました。

午前の全体説明会には530人が参加し、学長の挨拶



全体説明会風景

に始まり学生部長の大学の概要説明、平成4年度本学入試の説明の後、大学紹介ビデオの上映と続き、各学部長から学部の紹介がありました。

午後には、それぞれ各学部の会場へ移って学部説明会が行われ、各学部学科の教育・研究内容等の紹介や実験室等の見学のほか、附属図書館や情報処理センターの見学もあり、午後3時10分頃に終了しました。

各学部説明会の参加数は、人文学部が176人、教育学部が207人、経済学部が153人、理学部が57人、工学部が89人、合計682人でした。

（入試課・入学試験係）



高校生で満員となった黒田講堂

### 学会報告

## 第21回中部地区英語教育学会富山大会

上記の学会が6月29日（土）・30日（日）の両日教養部人文科学教棟を会場として開催された。29日は早朝から雷を交えた大雨となり高速道路が通行止めになるなど一時はどうなることかと危ぶまれたが、昼すぎには雨もあがり、大勢の参会者に恵まれて盛会裡に大会を終えることができた。

この学会は中部地区とは言うものの、東海北陸に山梨、長野、和歌山を加えた諸県で持ち回りで開催しており、富山大学が会場となったのは10年ぶりの2度目である。

29日の午後には自由研究発表、30日の午前中にはテーマ別討議会が、午後にはシンポジウムが行われた。

自由研究発表では63件の発表が9会場で行われ、

発表者は北は秋田、南は熊本に及び、富山県では9人の発表があった。内容は、英語教育の目的論、文法に関するもの、国際理解教育・異文化理解にかかわるもの、4技能（聞く、話す、読む、書く）のプロセスや指導にかかわるもの、コンピュータによる教材の分析や指導に関するもの、AET関係のものなど多彩であった。

テーマ別討議会では3会場を設定した。第一は「早期英語教育の現状と展望」という題で、公式には中学校で英語を学びはじめるが、小学生や幼児の英語学習も急速に進んでいる現状の中で、英語の学習はいつ始めるのがよいのか、学校教育ではどうすべきか、教材指導法は、問題点は何かについて論じられ、多くの聴

衆が集まった。第二は「学習意欲を高める英語指導」という古くて新しい問題であった。第三は「AETとのティーム・ティーチングを効果的にするため」と題し、AETも加わり、討論は英語で行われた。AETとは、英米加豪等から来日した native speaker であるが、日本の教員免許を持たないので、Assistant English Teacher と呼ばれ、近年急増し県内でも50余名にのぼる。このAETと日本人教師が二人で組んで授業をするのだが、実施されて日が浅いので、方法的にも確立していない。隘路は何か、どうしたら克服でき、どうしたらより効果的な授業になるのか、が論じられた。自由研究発表でもAET関係のものが数件あり、中学高校では最大の問題であることが窺われる討論会であった。

2日間の大会の最後は「これからの英語教育—研究と実践」というシンポジウムで、20年という歴史を経て、いわば成人に達した学会が、さらにどのように進んでいくべきかを考えながら、英語教育の今後のあり方を論じた。

こうした学会を富山で開催する一つの意義は、学生や、非会員も含めた県内の先生方や関心を持つ人達が斯界の動向に触れる機会を提供することにある。大会に出席した人文学部の卒業生で某高校の先生が「熱のこもった研究発表を聞かせてもらい久々にいい刺激をたっぷり受けました。この夏休みは…しっかり充電

しなければと思っています」という便りを下さった。地域（の教育）にいささかの貢献のできたことを喜ぶものである。

この研究大会の開催には、大学当局のご理解、富山県教育委員会、富山市教育委員会、富山県高等学校教育研究会、同中学校教育研究会その他関係各位のご後援ご援助に負うところが大きであった。記して御礼を申し上げます。また会場の設営、豪雨の中VTRなど機器の運搬、受付等に裏方をすすんで務めてくれた学生諸君の労苦と支援に感謝を致しております。

（文責 教育学部教授 加瀬正二郎）



シンポジウム風景

## 学生部だより

### ◇平成4年度富山大学入学試験について

本学の平成4年度入学試験は、学園ニュース第71号で既にお知らせしましたとおり新たに分離・分割方式を導入して実施することになり、7月8日には「平成4年度富山大学入学者選抜に関する実施要項」を発表しました。

前年度入試との主な相違点は、次のとおりです。

- ① 入学試験の実施方式は、従来のB日程から分離・分割方式（前期日程・後期日程）に変更し、一部A日程・B日程で実施する。
- ② 2段階選抜は、実施しない。
- ③ 教育学部（中学校教員養成課程の一部と情報教育

課程）で新たに推選入学を実施する。

- ④ 理学部物理学科・地球科学科の定員一部留保第2次募集は、実施しない。

「平成4年度入学者選抜に関する要項」には、本学入学者選抜の方法、実施教科・科目、個別学力検査実施教科・科目、大学入試センター試験及び個別学力検査の配点のほか推薦入学・帰国子女特別選抜・社会人特別選抜の概要について記載しています。

なお、入学試験の細目を記載した「平成4年度富山大学学生募集要項」は、10月上旬に発表する予定です。（入試課・入学試験係）

学部, 学科・課程等入学定員

学部	学科・課程等		入学定員	募集人員			募集人員に含まれる特別選抜の募集人員	
				A日程	前期	B日程		後期
人文学部	人文学科		95		70		25	〔前期日程〕 推薦入学（10名程度） 帰国子女・社会人特別選抜（若干名）
	語学文科学科		95		70		25	
	計		190		140		50	
教育学部	小学校教員養成課程		100		70		30	〔A日程〕推薦入学（6名以内…理科、美術及び家庭の各専攻2名以内）
	中学校教員養成課程		50	50				
	養護学校教員養成課程		20		14		6	〔前期日程〕推薦入学（10名以内）
	幼稚園教員養成課程		30		21		9	
	情報教育課程		40		30		10	
	計		240	50	135		55	
経済学部	昼間主ス	経済学科	159		115		44	〔前期日程〕 推薦入学（30名以内） 帰国子女特別選抜（若干名）
		経営学科	124		91		33	
		経営法学科	102		74		28	
	計		385		280		105	〔B日程〕 推薦入学（20名程度） 社会人特別選抜（20名程度）
	夜間主ス	経済学科	20			20		
		経営学科	20			20		
		経営法学科	20			20		
	計		60			60		
	小計		445		280	60	105	
	理学部	数学科		53		42		11
物理学科		47		35		12	〔前期日程〕帰国子女特別選抜（若干名）	
化学科		43		30		13	〔前期日程〕帰国子女特別選抜（若干名）	
生物学科		35		20		15	〔前期日程〕帰国子女・社会人特別選抜（若干名）	
地球科学科		32		27		5	〔前期日程〕帰国子女特別選抜（若干名）	
計		210		154		56		
工学部	電子情報工学科		132		92		40	〔前期日程〕推薦入学（19名以内）
	機械システム工学科		101		71		30	〔前期日程〕推薦入学（15名以内）
	物質工学科		83		58		25	〔前期日程〕推薦入学（12名以内）
	化学生物工学科		86		60		26	〔前期日程〕推薦入学（12名以内）
	計		402		281		121	
合計		1,487	50	990	60	387		



## ◇第43回北陸地区国立大学体育大会開催される

第43回北陸地区国立大学体育大会が、6月16日から7月14日までの日曜日を中心に福井大学を当番校として開催されました。

各種目とも、日頃の練習成果を十二分に発揮し、白熱した好試合が展開され、本学は、男女合わせて昨年の8種目を上回る11種目で団体優勝を果たしました。

(団体成績一覧表)

種目	順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
男	陸上競技	金沢大	富山大	福井大	富医大	福医大	高短大
	野球	金沢大・富山大	福井大				
	庭球	富山大	福井大	金沢大	富医大	富医大	
	軟式庭球	金沢大	富山大	福井大	富医大	富医大	
	卓球	富山大	金沢大	福井大	富医大	富医大	
	バドミントン	富山大	金沢大	福井大	富医大		
	バレーボール	金沢大	富山大	富医大・福井大			
	サッカー	金沢大	福井大	富山大・福医大	高短大	富医大	
	ラグビー・フットボール	金沢大	富山大	福井大	富医大	富医大	
	剣道	金沢大	富医大	富山大			
	柔道	金沢大	福井大	富山大	富医大		
	バスケットボール	金沢大	福井大	富医大・富山大			
	水泳	金沢大	富山大	福井大	富医大	富医大	
	ヨット	金沢大	福井大	富山大	富医大		
	準硬式野球	金沢大	富山大	富医大			
	ハンドボール	富山大	福井大	金沢大	富医大	富医大	
女子	空手道	富山大	金沢大	富医大			
	弓道	金沢大	富山大	福井大	富医大	富医大	
	体操	金沢大	福井大	富医大			
	自動車	富山大	福井大	金沢大			
	陸上競技	金沢大	富山大	富医大	福井大	富医大	高短大
	庭球	富山大	金沢大	福井大	富医大	富医大	
	軟式庭球	福井大	金沢大	富医大	富山大		
	卓球	金沢大	福井大	富山大	富医大		
	バドミントン	金沢大	富医大	福井大	富山大		
	バレーボール	金沢大	福井大	富山大			
	剣道	富山大	金沢大	富医大			
女子	バスケットボール	金沢大	富山大	富医大・福井大			
	弓道	富山大	金沢大	福井大	富医大・高短大	富医大	
	水泳	富山大	金沢大	福井大	富医大		

(学生課・学生係)

## ◇第41回北陸三県大学学生交歓芸術祭日程が決まる

この学生交歓芸術祭は、北陸三県（富山、石川、福井）の国公市立大学・短大における学生の日頃の研究成果発表と相互の親睦を図り、もって地方文化に貢献することを目的として毎年実施されているもので、本年度は本学が当番校となり、管弦楽はじめ10部門が次のとおり実施されます。

期間：平成3年10月19日～12月8日

期日	10 月				11 月											12 月		
	19	20	26	27	2	3	4	9	10	16	17	22	23	24	30	1	7	8
部別	(土)	(日)	(土)	(日)	(土)	(日)	(月)	(土)	(日)	(土)	(日)	(金)	(土)	(日)	(土)	(日)	(土)	(日)
管弦楽						富山大学 黒田講堂 砺波文化会館												
軽音楽	富山大学 学生会館																	
合唱					新 湊 市 中央文化 会 館													
美術																	富山市民 プラザ	
書道										富山大学 学生会館 教育学部								
茶道												富山市内寺院 健保富山会館 富山大学黒田講堂						
放送															富山市内 寺院			
落語								富山大学 学生会館										
邦楽			富山大学 学生会館															
写真															富山市民 プラザ			

(学生課・学生係)

## ◇アルバイトの紹介

学生部厚生課奨学係において、経済的にアルバイトしなければ就学が困難な学生に対し、学生にふさわしい求人確保し、勉学に支障をきたさないよう配慮しアルバイトの斡旋をしています。

学生部、厚生課入口横のアルバイト求人掲示板に求人依頼票が掲示してありますから、自分に合った職種を見つけ奨学係で手続きしてください。

### 1. 家庭教師

家庭教師の紹介は、登録制になっており「家庭教師登録カード」を奨学係に提出し、「家庭教師登録証」（有効期間は当該年度限り）の交付を受けた学生に対し斡旋する方法をとっています。

### 2. 一般業種

一般業種のアルバイトは、求人件数も多く現在のところ登録制をとっていません。

希望者は、学生証を提示し、求人票の受付番号を奨学係へ申し出てください。斡旋を受けた学生は、速やかに求人先へ連絡し指示により就労してください。

奨学係を通さず求人先に勝手に電話したり、友達を誘って就労することは禁止します。

### 3. 就労上の注意

1) 斡旋を受けた者は、不測の事故等でアルバイ

トを取り消さざるを得ない事態が生じたときは、速やかに求人先へ連絡し了承を得るとともに、奨学係に取り消し手続きをしてください。

2) 就労先への通勤途上等での事故又は急病等でやむを得ず遅刻又は欠勤する場合は、直ちに求人先へ連絡してください。

3) 求人先で何かトラブルが生じた場合、自分だけで処理せず、まず、求人先の責任者と良く相談の上、適切に対処すると共に必ず奨学係へ連絡してください。

4) 就労にあたっては、学生としての自覚をもって就労し、社会から信頼を得よう真剣に取り組んでください。

4. アルバイトの求人制限（求人受付の段階で就労時間、職種を制限しています。）

#### 1) 就労時間等制限

ア. 男子21時以降、女子20時以降

イ. 授業時は、1人週3日以上就労（休業時は制限なし）

#### 2) 斡旋しない職種

ア. 危険な作業(自動車運転業務、高所作業等)

イ. 風俗営業及び飲食店関係業務等

ウ. 勧誘業務、街頭でのチラシ配り、訪問販売

エ. 住込みを要する業務

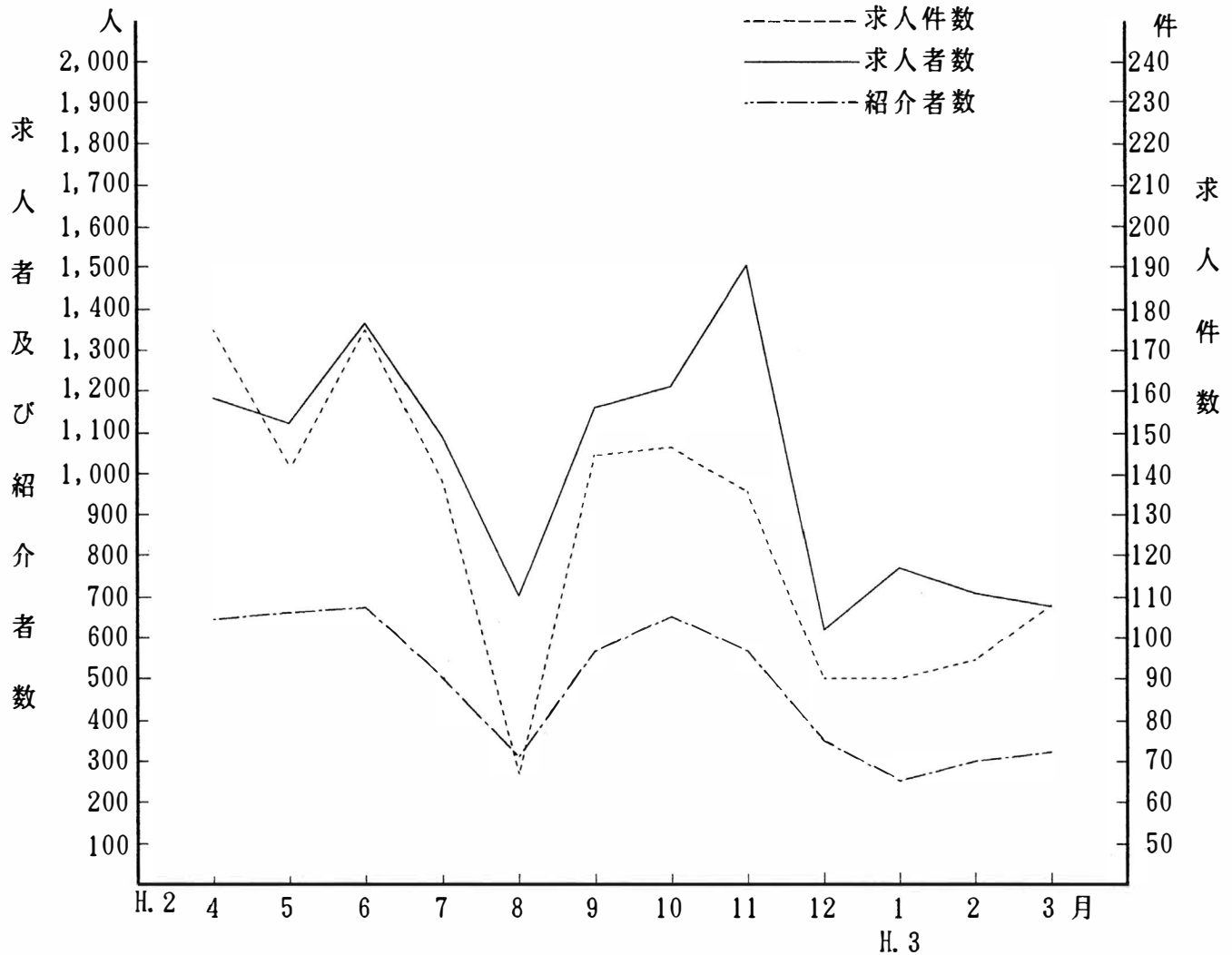
オ. その他教育上学生にふさわしくない職種

## 職種別アルバイトの斡旋状況及び賃金

平成2年4月～平成3年3月

項目 職種	求人件数	求人者数	紹介者数	業務内容	賃金
家庭教師	223	233	142	家庭教師	時給 小学生の場合 1,500円 中学生 " 1,650 高校生 " 1,800
学習塾講師	67	433	196	塾の講師	時給 1,200～3,000
事務	64	413	213	一般事務、宛名書き、校正、電話の応対	日給 4,150～10,000
調査	61	898	506	交通量調査、世論調査 商圈調査、地温調査	日給 4,800～12,500
重労働	403	3,342	1,799	搬出、搬入、配達、清掃、引越し 倉庫整理、洗車、棚卸し	日給 4,800～16,000
軽労働・ 軽作業	187	2,091	642	文書の封入、軽度の包装、箱詰、 検品、測量、駐車場整理	日給 4,200～11,320
特殊技能	21	104	54	コンピュータのオペレーター キーボードのデモ演奏、翻訳	日給 5,500～32,000
販売定員	223	1,619	625	マネキン、レジ、ガソリンの給油	日給 4,240～15,500
その他	262	3,120	1,775	受付、デッサンモデル、みこ イベントの手伝い、採点助手	日給 5,000～20,000
合計	1,511	12,253	5,952		

## 月別求人件数・求人者数・紹介者数の状況



(厚生課・奨学係)

### 20才になったら国民年金の加入手続きを！

国民年金の一部改正により、平成3年4月1日から20才以上の者は、学生も全員国民年金に加入することになっています。

**手続期間** 20才の誕生日の前日から14日以内  
**手続場所** 住民票を登録している市区町村の国民年金担当窓口

**保険料** 月額9,000円

**その他** 経済的な理由により保険料の免除制度があります。

なお、20才以上で、まだ加入手続きをしていない学生は、加入手続きを行ってください。

《詳細は、住民票を登録している市区町村の国民年金担当窓口へ》

(厚生課・厚生寮務係)

## ◇学生健康保険組合からのお知らせ

「富山大学学生健康保険組合」は、学生の健康保持及び疾病・負傷（歯科を除く。）の際の治療などに要する経済的負担を、相互に救済することを目的として設けられています。

入学の時に組合費（1年分1,200円。従って、学部学生は4年分4,800円、大学院生は2年分2,400円）を納めた時点から、組合員になります。（平成3年度入学生は99.6%の加入率）

病気などで治療を受けた場合、組合員は病院窓口で自己負担額を支払いますが、この自己負担額を学生健康保険組合へ請求すれば、組合は規約に従い査定のうち医療給付金を支給します。

学生健康保険組合規約は、学生便覧に掲載しています。

組合員であることを忘れていませんか。  
僅かな医療費でも手続きをしましょう。

## ◎ 学生健康保険組合理事会について

### —— 給付額の引上げ決まる ——

去る7月15日学生健康保険組合理事会が開催され、学生健康保険組合規約の一部改正（医療費給付金の引き上げなど）及び、昨年度の決算・今年度の予算が承認されましたので、お知らせします。

### 《学生健康保険組合規約の改正内容》

改正の内容と関係条項	改正前	改正
1人当りの年間総給付額の引上げ（第22条の2号）	45,000円	55,000円
組合員が亡くなった場合の弔慰金の引上げ（第25条）	10,000円	20,000円
この改正の適用は、平成3年4月1日からです。		

（注）昭和60年度以降入学の組合員は、各自の学生便覧の健康保険組合規約を訂正してください。なお、昭和59年度以前入学の組合員については、従前のとおりです。

### 《平成2年度学生健康保険組合決算》

#### <預り金>

収入の部		支出の部	
繰越預り金	10,293,800円	運営費へ繰入れ金	7,159,300円
新入生等組合費	7,494,600円	返還金	162,000円
		預り金	10,467,100円
合計	17,788,400円	合計	17,788,400円

#### <運営費>

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	6,850,277円	医療費給付金	5,966,183円
平成2年度預り金より繰入れ金	7,159,300円	事務運営費等	1,186,315円
預金利息	1,195,358円	翌年度繰越金	8,052,437円
合計	15,204,935円	合計	15,204,935円

### 《平成3年度学生健康保険組合予算》

#### <預り金>

収入の部		支出の部	
繰越預り金	10,467,100円	運営費へ繰入れ金	7,307,200円
新入生等組合費	7,714,500円	返還金	170,000円
		預り金	10,704,400円
合計	18,181,600円	合計	18,181,600円



## <運営費>

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	8,052,437円	医療費給付金	7,500,000円
平成3年度預り金より繰入れ金	7,307,200円	事務運営費等	1,320,000円
預金利息	1,200,000円	予備費	7,739,637円
合 計	16,559,637円	合 計	16,559,637円

### ◎ 医療費請求手続きについて

医療費の請求は、所属学部（教養部）の学務係・学生係で医療費請求書用紙を受取り、医療機関で所要事項の記入を受け、学生健康保険組合窓口へ提出してください。

提出期限は、病気が治癒した日から1カ月以内です。（1カ月以上にわたる病気の場合は、1カ月毎に提出してください。）

### ◎ 医療給付金の振込手数料無料化について

従来、指定銀行以外へ医療給付金を振り込む場合は、手数料が必要でしたが、この度全国全ての銀行に無料で振り込めるようになりました。

不明な点は、学生健康保険組合窓口（保健管理センター又は学生部厚生課保健係）にお問い合わせください。

（厚生課・保健係）

### ◇ 学生教育研究災害傷害保険について

この保険は、正課・学校行事・学内施設内での課外活動中の不慮の災害事故にあった場合に補償救済するためのもので、大多数の学生は入学の際に保険金を納めて加入しています。

保険対象の事故が発生したときは、事故の日時・場所・状況などを保険機関（財団法人 内外学生センター）に届けねばなりません。

所属学部（教養部）の学務係・学生係で『事故通知』の用紙を受け取り届け出をしてください。

事故の日から30日以内に報告がない場合には、保険金が支払われないことがありますので、注意ください。

保険責任期間は、卒業学年の3月末日までですから、留年などにより修業年限を越えた場合は、改めて加入して下さい。

不明な点は、学生部厚生課保健係又は所属学部（教養部）の学務係・学生係にお問い合わせください。

（厚生課・保健係）

### ◇ 辰口共同研修センターの利用案内

この研修センターは、北陸地区国立大学の学生及び教職員が共同生活を通じて大学間の交流と相互理解を図り、かつ正課授業及び課外活動における、大学教育の効果をより高めるために利用するよう設けられた合宿研修施設です。

金沢市の南約23kmの石川県能美郡辰口町の小高い丘陵に位置し、一帯は四季折々の自然に親しむことが出来る研修に最適の地にあります。

収容人数は100人です。

なお、この研修センターについては、学生便覧にも掲載してありますが、学生の皆さんが大いに利用されるよう改めてお知らせするものです。

#### (1) 利用の範囲

- ① 北陸地区国立大学の学生及び教職員・その他研修センター所長が適当と認める者。
- ② 原則として5名以上の団体で研修計画等を有する者。
- ③ 利用期間は原則として4泊5日以内。

#### (2) 利用手続

所定の申込用紙により、利用開始2ヶ月前の初日から15日前までに学生課学生係に提出して下さい。

本学から金沢大学学生課へ提出し、研修センター所長の許可を受けることになります。

(3) 利用に要する経費

区 分		料 金
食	朝 食	310円
	昼 食	470円
費	夕 食	620円
諸経費（1人1回につき）		200円

(4) その他

黒板、長机、映写機等の研修用物品も設備されています。

その他詳しいことは、直接辰口共同研修センター((0761)51-4000)へ問い合わせるか、又は学生課学生係にパンフレットが用意してありますので問い合わせして下さい。  
(学生課・学生係)

保健管理センターだより

学生生活の中から（その2）

～こころの汗を流そう！（課外活動より）～

助 教 授 高 尾 テルノ  
(カウンセラー)

前号（No.72）では、学生生活の中から「対人関係」（友達を大切に）について記述いたしました。今回は「課外活動」について生活意識調査、学生のレポートおよび学生相談室での来談内容を基にして、その実態を述べてみたいと思います。

（ここでの課外活動とは、学内または学内に準ずる場で行われる正課以外の活動のことを意味します。）

学生達は、学生生活について考える時、学生生活に課外活動と言われる位に課外活動を抜きにしては考えられず、語る事が出来ないと言う。

また、大学生生活が満足なのは、何よりも課外活動があるからだとも言う。

正課の授業と課外活動は、車の両輪の如くであるとも～。

彼等の課外活動に対する魅力は何なのであろうか。また課外活動から何を達成することが出来たのであろうか。

A 生活意識調査から

ア 加入状況

表1. 群別加入状況

年度 群	N	H 2	H 1	S 63	S 62
		901	1052	1475	1775
加 入		62.4	64.9	64.7	59.7
途 中		6.9	8.2	5.6	7.2
未 加 入		30.7	26.9	29.7	33.1

表2. 系別加入状況

年度 系	N	H 2	H 1	S 63	S 62
		561	683	1012	1059
体 育		60.4	57.6	54.9	51.9
文 化		30.1	37.4	40.3	43.5
そ の 他		9.5	5.0	4.8	4.6

∴ H-平成 S-昭和 N-人数

毎年約63～65%の学生が加入している（表1より）  
また平成2年度の加入群の31%は、自宅通学生である。表2より、体育系とその他（同好会、その他）が年々増えているが、文化系は、僅かであるが減少している。

イ 加入の動機

加入の動機として（7項目中）①自主的に ②先輩、友人に勧められて ③友人を作りたいと思って が上位を占めている。（友人志向）

ウ 課外活動で得たもの

実際に課外活動で得たものとして（9項目中）①授業では得られない人間的交わりが出来た ②学生生活を楽しく意義あるものとして過ごしたという充実感が得られた ③自分の興味を満足することができた ④授業で満たされない何かを満たされた としている。

エ 途中で止めた理由

加入していたが、途中で止めた理由として（10項

目中)

① 興味を失った ②なんとなく ③クラブのあり方、活動の意義に疑問をもった を挙げている。

また、来談者の中には ①練習が厳しい ②先輩・後輩のトラブル ③レギュラーメンバーに入れない ④対抗試合の勝敗についての責任 ⑤クラブの行事を企画することが出来ない ⑥リーダーになったための責任などについての相談がある。

オ 未加入理由

未加入の理由として(10項目中) ①なんとなく ②自分に適したものがない ③アルバイトのため時間がない ④学習の時間がなくなる ⑤集団活動が嫌いだから が上位を占めている。

彼等は、以前のような部活やクラブに厳しさを求め、血の出るような練習に「クラブの意義」を見出した時代とは随分違って ①好きな事を楽しむ ②社交のため ③趣味を生かす ことを重要な内容としている。

B 学生のレポートから(抜粋)

・サークルによって救われた。もし加入していなかったら、今頃きっと学校に行く気もなくなっていただろう。

・部活動が、これ程学生生活に活力を与えているとは思わなかった。

・サークルが、学生生活の大きな部分を占め、自分にとって充実した生活空間の一つでもある。

・自分を見つめることが出来た。サークルのみんなのお陰で、中途半端であった自分の心を変えた。やる気があればやれるという自信がついた。

・人間関係(人間の表裏を知る)——協調性(甘えられない人間同志の関係、厳しさ)——努力・根性の大切さ。

・スポーツは、体が熱くなるだけでなく、心まで熱くなるものだとして初めて分かった。(熱く燃える感動を味わった)

・サークルでの疲労と満足感 そして目標を征服した時の喜び、嬉しさなど感動を味わうことが出来た 等 課外活動に加入したことによって 学生生活が充実し満足している様子がうかがわれる。

未加入の学生の中には、

・大学にはあまり期待していなかったもので、失望はしていないが、学生の大部分は、呆れる程よく遊び、サークル活動に励んでいる。だから勉強をしていない。不思議に思う。何故彼等は大学に入学したのか〜。といった意見もあり

・自由がありすぎて、どう時間を費やせばよいか分からない。

・大学時代に得たものは何かと問われても、これといって答えられるものがなく非常に困ってしまう。サークルに加入しておけばよかった〜。

・何かをやり遂げようということもなく、また自分を律することもできず、ただ漠然と時間を過ごしている。

・没頭する何かが見つからない自分、いや見つけようとしないうち〜。と未加入を後悔している学生もいる。

以上の事柄から、課外活動は、大学の教育活動の一環として、学生が多面的な教養を身につけ、学生生活を豊かで充実したものとし、学生の人間形成にとって貴重な体験の場として重要な意味をもっていることを再認識させられた。

私達人間にとって、家庭を第一の生活空間、学校(職場)を第二の生活空間とするならば、自由で主体的に行動できる場(課外活動)を第三の生活空間と言える。この3つの生活空間のバランスを保つことによって、健康の維持、増進を図ることが出来るのだと考えられる。

学生の皆さんには、この第三の生活空間を、自主性を育てエネルギーの発散の場として大いに活用し、対抗試合や発表会の中で「やりとげる充実感と人の和」を培って、熱いこころの汗を流してほしいものである。

## 体力を診断してみませんか

レク・セラピー室に、新しく次の体力増進器具が購入されました。

- ・ローリングベット
- ・エアローバイク
- ・レッグカーロ器具
- ・バーベル(各重量)

体力器具を使用して、自分の体力を診断したり、鍛えたりしながら、大いに汗を流し、気分爽やかに学生生活をエンジョイしませんか。

何はともあれ、一度レク・セラピー室においでください。



アキノエノコログサ (Setaria faberi Herrm.) イネ科

—キャンパスの秋に咲く—

エノコログサの名前は、剛毛の生えた穂（花序）を子犬の尾に見立ててつけられた。子どもたちは、この穂で子猫をじゃらして遊ぶ。子猫がよくじゃれつのでネコジャラシの名前もある。

エノコログサは、数が大変少なく、また生育地が限られており、そのため堤防や海浜背後地などで、まれにしか見られない。しかし、珍しいことに常願寺川の大日橋右岸の河川敷に大群落がある。最大幅20m、長さ100mもあろうか。実に見事な純群落である。この仲間にアキノエノコログサとキンエノコロがあるが、いずれも空き地や道端でごく普通に見られる。

これらの識別は、穂の大きさや形、色、小穂などです。エノコログサの穂は、長さ約6cmの淡緑色でまっすぐ立つ。アキノエノコログサは、それより大きくて、長さ約8cm、ゆるやかに湾曲して先が垂れる。キンエノコロはその名のとおり、穂は金色でこれはまっすぐ立つ。正確に見分けるには、粟粒のような小穂をルーペで見る。小穂は上下2個の小花が退化して1個になったものだが、外側を2枚の穎が包んでいる。ちょうど銀杏のかたい殻（種皮）のように見える。2枚の穎がきちんと合わさっておればエノコログサ。片

方の先が短くて、口が少しあいておればアキノエノコログサ。半分あいておればキンエノコロである。

本学キャンパスにはアキノエノコログサとキンエノコロがたくさん生えている。どちらも刈り取りあとの草むらでよく目立つ。秋風が吹くとアキノエノコログサの穂は、たわみながらよく揺れる。

教育学部教授 なが い しん りゅう  
長 井 真 隆



アキノエノコログサ。穂の先が垂れる

🌀🌀🌀 学園ニュース編集委員 🌀🌀🌀

学生部長 増田 信彦  
人文学部 河村 貞枝  
" 大工原 ちなみ  
教育学部 呉 羽 長  
" 原田 嘉昭  
経済学部 伊藤 格夫  
" 松井 隆幸

理学部 広岡 公夫  
" 鳴橋 直弘  
工学部 島崎 長一郎  
" 杉本 益規  
教養部 高安 和子  
" 山本 孝一